

クリーンプラント焼却灰の放射能分析結果について

1. 試料の名称等

試料名 し尿処理施設からでる汚泥の焼却灰
測定項目 ヨウ素131、セシウム134、セシウム137
(ゲルマニウム半導体γ線スペクトロメトリーによる)

2. 測定結果

核種	試料採取日		
	H23.8.9	H23.8.19	H23.8.19
ヨウ素131	不検出	不検出	不検出
セシウム134	不検出	不検出	22Bq/kg
セシウム137	29Bq/kg	32Bq/kg	37Bq/kg

(8月19日の検査は、2つの検査機関において検査をしました。)

3. 放射能の影響について

検出された放射性物質は、ごく微量であり、国が示す各種の基準と照らし合わせても十分に安全な量です。

基準の例

◎一般廃棄物の埋立基準(環境省) 8,000Bq/kg 以下

◎飲食物摂取制限に関する指標(厚生労働省)

放射性セシウムについて

飲料水、牛乳・乳製品

200Bq/kg 以下

野菜類、穀類、肉・卵・魚・その他

500Bq/kg 以下